

平成28年度 福井県総合防災訓練 参加報告

～NHK、隣接地域のコミュニティ放送局が連携する合同訓練を実施～

北陸総合通信局（局長：吉武 久）は、平成28年10月30日（日）、福井県及びあわら市の主催により実施された福井県総合防災訓練に参加し、主会場である北潟湖畔公園付近の当局及び協力機関のブースにおいて、以下の訓練・展示を行いました。

◎ 臨時地デジ中継局（模擬）の開設訓練

地上デジタル放送中継局が被災により機能停止したとの想定で、NHK福井放送局が非常用送信車を用いて代替となる中継局を開設する訓練を実施。この中で、開設に要する北陸総合通信局への申請手続きは、特例措置により口頭で迅速に処理する訓練を実施しました。会場内では、実際にフルセグやワンセグのテレビで当該放送波を受信し、視聴できることが確認されました。

◎ 臨時災害放送局（模擬）の開設訓練

被災自治体であるあわら市が、被災者支援情報や生活関連情報を正確かつ迅速に伝達するため、隣接地域のコミュニティ放送局である福井街角放送（株）の協力を得て臨時災害放送局（FM放送局）を開設する訓練を実施。この中で、開設に要する北陸総合通信局への申請手続きは、特例措置により口頭で迅速に処理する訓練を実施しました。この放送局に必要な電源は、北陸総合通信局の災害対策用移動電源車（小型）を稼働させて供給しました。

◎ 公共ブロードバンド移動通信システムを用いた情報収集の実演

（株）日立国際電気と共同で、訓練会場内に、ビデオカメラ、アンテナ、テレビ（ディスプレイ）、無線機2台（移動局・基地局）等で構成された公共ブロードバンド移動通信システムを設置し、ヘリコプターによる救助訓練などの模様を撮影して、情報収集の実演を行いました。このシステムに必要な電源は、北陸総合通信局の災害対策用移動電源車（小型）を稼働させて供給しました。

◎ 災害対策用移動通信機器等の展示

災害時等に当局から貸与可能な簡易無線機、MCA無線機、衛星携帯電話、災害対策用移動電源車（小型）、ICTユニットを展示しました。

今後も当局では、災害発生に備え平時から関係機関との連携を強化するとともに、情報通信を活用した防災の各種施策に取り組んでまいります。



NHKの非常用送信車（臨時地デジ中継局（模擬）の開設訓練）



福井街角放送の臨時スタジオ（臨時災害放送局（模擬）の開局訓練）



公共ブロードバンド移動通信システムを用いた情報収集の実演



当局から貸与可能な災害対策用移動通信機器等の展示

お問い合わせ先：防災対策推進室 TEL 076-233-4479